



恕の心



令和3年4月26日 校長 廣瀬 真樹

生徒会年間テーマ掲示！



今年も丸中生徒会の年間テーマが、生徒玄関に掲示されました。この「宝積」には下に書いてある意味が込められています。一人一人の成長が学校の成長、輝きとなる、本当に素敵なテーマです。昨年度も言いましたが、このテーマがただの掲示物になるのか、丸中生の精神的なよりどころとなって、みんなの心に根付くのかは、生徒皆さんの意識次第です。**丸中生全員**が作り上げていくものなのです。いつも意識して学校生活を送ってほしいです。そしてかわいいキャラクターが1年かけ立派に成長していく姿を見ていきたいです。

令和3年度 生徒会年間テーマ

『宝 積』

《込められた意味》

自分という名の宝を大切にし、努力や経験を積み重ねる。
そうすることによって、宝石のように光輝く学校を作っていく。
また、宝石のように様々な色の個性がすべて輝けるような
学校にしていく。

レッツスタート集会行われる



4月12日(月)レッツスタート集会が行われました。第一部では生徒会・専門委員会の紹介、年間テーマの発表、そして各委員会の仕事内容、取組をクイズも交えて紹介がありました。第二部では部活動紹介が行われましたが、今年はパフォーマンスをいれ工夫をし、わかりやすく楽しく紹介されました。一年生が委員会、部活動を少しでも早く理解し、スムーズに入れるようによく考え、工夫された集会でした。ありがとうございました。

校長コラム

「幸せの3S」

「すごい」「すてき」「さすが」
「幸せの3S」この言葉を自然と使える人には幸せが寄ってきます。感謝や笑顔が周囲にあふれてきます。自分がときめいたことを素直に伝えられる人は幸せ上手な人なのです。

「でも」「だって」「どうせ」
逆に残念な言葉は「不幸せの3D」です。これを使うと「この人はすぐに言い訳をする人間なんだな」と思われます。簡単に信用を失うことができます。

「幸せの3S」この言葉が習慣として出るようにしたいですね。